



総合建設コンサルタント

株式会社 **コーケン**



DXにおける 当社の取り組み

代表メッセージ

株式会社コーケンは、公共工事やインフラ整備に特化した事業展開を進める中で、加速するデジタル化の環境に対応するため、従来の測量技術と現場ノウハウを活かし、デジタル化・IT化を推進してきました。特に、現場業務の効率改善を目的として、全担当者へのiPad配布によるデジタル技術活用や残業削減対策などに取り組んできました。

今後の展望

今後は、DX推進をさらに強化し、社会インフラを支える企業としてのビジョン実現に向けて取り組んでいく方針です。具体的には、公共事業の進捗状況や機材管理データを可視化するために、Googleやkintone等のツールを組み合わせた独自のデータ管理システムを構築します。これにより、予期せぬトラブルへのスピーディーな対応や、より効率的な施工計画の策定が可能となり、地域の安全・安心を支えるデータドリブン経営を実現していきます。

生成AIの活用

さらに、生成AIを活用することで、公共工事の設計段階におけるシミュレーションの自動化や、お客様からの問い合わせ対応のパーソナライズ化、さらには複雑な申請書類作成の効率化を図ります。これにより、さらなる生産性向上と、地域社会への貢献度向上を実現してまいります。

株式会社 コーケン
代表取締役 石塚貴大

DX基本方針

株式会社コーケンは、テクノロジーの力で測量業務を革新し、社会に新たな価値を提供することを目指します。

具体的には、kintone等を活用した業務プロセスの効率化と情報の一元化を最重要課題と位置付け、全社的な生産性向上を図ります。

これにより、社員一人ひとりが創造性を発揮できる環境を整え、業界における競争優位性を確立します。

DXを一時的な取り組みではなく、企業文化として定着させることで、持続的な成長と企業価値の向上を実現します。

DX戦略

株式会社コーケンのDX戦略では、以下の3つの柱を掲げます。

1. 業務プロセスの徹底的な効率化：kintoneによる現場データ収集基盤の構築・進捗率や売上計算の自動化により、生産性を飛躍的に向上させます。
2. 革新的技術の活用と新事業の創出：Gemini Pro等の生成AIやMRAGといった最新技術の導入を推進し、過去データを活用した半自動的なマニュアル作成や、業務効率化を実現します。これにより、業界全体の生産性向上に貢献します。
3. データ活用文化の醸成：部門間でデータをシームレスに連携・共有する基盤を構築し、全社員がデータに基づいた意思決定を行えるよう、教育・啓蒙活動を推進します。

DX推進体制

DX推進をミッションとする「デジタル人材チーム」を設置。

経営層が主導し、各部門から選出されたメンバーと、株式会社武蔵野・株式会社後藤組等の外部コンサルタントがITツールの活用をサポートします。

DX人材の育成

株式会社コーケンのDX人材育成は、全社員のデジタルリテラシー向上から専門スキル習得まで、段階的なアプローチを推進します。

まず、経営計画書にITパスポート取得者への月額手当を明記し、全社員が基礎知識を自律的に学習する文化を醸成します。加えて、DXに意欲のある社員を「デジタル人材チーム」に選出し、現場業務にDXを直接適用する機会を提供しています。

さらに、社内の知見を補完するため、kintoneや生成AIに特化した外部コンサルタントを活用し、協業を通じて実践的な知識やノウハウを習得します。

今後は、高度なデータ分析やAI技術を担う専門人材を育成するため、体系的研修プログラムの導入も検討し、DXを加速させる人材基盤を強化していきます。

DX推進環境の整備

株式会社コーケンはDXを加速させるため、ハード・ソフト両面で継続的な投資を行います。

全社員にiPhoneを貸与することで、場所を問わず社内データにアクセスし、スムーズな情報共有を実現します。

また、kintoneなどのノーコード・ローコードプラットフォームを積極的に活用し、既存データベースとの連携を図ることで、情報活用の幅を広げます。

将来的にはAI技術を導入し、業務のさらなる省力化と効率化を実現します。

DX戦略達成指標

業務効率化：Kintone導入による業務効率化の進捗を測る指標として、以下の指標を設定します。

- 業務処理時間短縮率
- 二重入力作業削減率
- ペーパーレス化率

生産性向上：デジタルツール活用による生産性を測る指標として、以下の指標を設定します。

- 従業員一人当たりの売上高(目標:年率15%向上)
- 新規顧客からの受注件数(目標:年率15%向上)
- 業務改善提案件数

情報セキュリティ基本方針



セキュリティ対策自己宣言

株式会社コーケン（以下、当社）は、お客様からお預かりした情報資産を事故・災害・犯罪などの脅威から守り、お客様ならびに社会の信頼に応えるべく、以下の方針に基づき全社で情報セキュリティに取り組みます。

1. 経営者の責任

当社は、経営者主導で組織的かつ継続的に情報セキュリティの改善・向上に努めます。

2. 社内体制の整備

当社は、情報セキュリティの維持及び改善のために組織を設置し、情報セキュリティ対策を社内の正式な規則として定めます。

3. 従業員の取組み

当社の従業員は、情報セキュリティのために必要とされる知識、技術を習得し、情報セキュリティへの取り組みを確かなものにします。

4.法令及び契約上の要求事項の遵守

当社は、情報セキュリティに関わる法令、規制、規範、契約上の義務を遵守するとともに、お客様の期待に応えます。

5.違反及び事故への対応

当社は、情報セキュリティに関わる法令違反、契約違反及び事故が発生した場合には適切に対処し、再発防止に努めます。

制定日:2025年9月4日

株式会社 コーケン

代表取締役社長 石塚貴大